



吾北幼稚園

「自然や人とのかわりを通して心ゆたかでやさしくたくましい子どもを育てる」を教育目標に、幼児期にふさわしい生活ができるよう目指して取り組んでいます。

◆親子で遊ぼう

8月10日、「すこやかキッズ」の町キヤラバンとして、3人の先生方に来園していただき幼稚園・保育園の親子で体を動かして遊ぶ楽しさを教えてもらいました。子どもたちはお家の方に「たかい たかい」と高く持ち上げてもらったり、2人で新聞紙の持ち手を離すと同時に隣のペアと入れ代わり新聞紙を落とさないようにつかんだり、しゃがんでいる状態から両足でジャンプし立ち上がるなど、体のいろいろなところを使って楽しみました。



その後、保護者や職員は、早稲田大学の前橋明先生より、睡眠・食事・排便の3つについて、何がどのようになり大事で密接につながっているかなど話を聞きました。参加者は興味深く話を聞き、質問するなどして学習しました。

園では、家庭との連携を深めながら、楽しく遊ぶ中で体力の向上を図っています。意欲的に遊ぶことが心と体の育ちにつながり、またやってみて、もう一回やってみようという気持ちになるように環境の構成や指導に取り組んでいます。

吾北小学校

◆吾北小学校は、毎年「ふれあいデー」という活動で地域の方と交流会を行っています

今年度も民生委員さんを中心に地域の方とふれあい活動として、1学期は七夕飾り、2学期はもちつき大会、3学期は昔遊びやおひな様飾りを計画しています。



す。そのほか運動会、キラキラフェスティバル(学習発表会)、マラソン大会などといった学校行事にも来ていただけるようにご案内し、交流の場を設定しています。

第一回目

の七夕飾りでは、民生委員さんが事前に短冊を用意してくださっていたので、子どもたちは思い思いに願いごとを書き、笹に飾り付けをしました。お土産用に小さな笹竹も用意してくださったので、子どもたちは、休み時間などを利用して、願いごとを飾ったり、民生委員さんの指導のもと、折り紙ですいかやなすなどの飾りを作ったりしました。中には、星形を組み合わせて作った飾りもありました。



後の話し合いで民生委員さんから、東西の玄関前に笹を移動させようとしたところ、子どもたちから「笹と一緒に運びます。」と、声をかけてくれたことが嬉しかったと聞きました。最近七夕飾りをする機会が少なくなってきましたが、今年も吾北小の子どもたちは、地域の方と一緒に七夕飾りをするふれあいのひとときがあり幸せを感じました。

本川中学校

◆氷室祭り「本川花とり踊り」を披露

一年生の感想より
きょう、たいいくかんでちいきのおじさんやおばさんたちとたなぼたかざりをつくりました。わたしは、おりがみでほしのかざりをつくりました。うまくできたので、すごくうれしかったです。
わたしは、たんぎくにかんごしきんになりたいとわがいがごとをかいてくりました。かないますように。きょうのふれあいきょうしつは、たのしかったです。

「本川花とり踊り」は本川地区に古くから伝わる伝統芸能です。毎年、本川中学校生徒全員で練習し、7月の氷室祭りと11月のふるさと芸能大会で披露しています。生徒たちには、本川花とり踊り保存会の青地三男さんが熱心に指導してくださっています。「本川花とり踊り」を伝承している中学生の役割の大きさを感じています。本年度も7月17日の氷室祭りで、大勢のお客さんを前に披露することができました。これからも「本川花とり踊り」を大切に伝えていきたいと考えています。

◆本川若衆太鼓

本川中学校では、和太鼓にも全